

# 株主の皆さまへ

## 第157期事業概況

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで



北陸瓦斯株式会社

# 株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社では第157期（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）の決算を終えましたので、ここに第157期の事業概況をご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、企業収益の改善が進んだものの、サブプライムローン問題による米国経済の減速や株式市場の低迷、原油価格の高騰などの影響を受け、期後半には景気回復の足踏み傾向が強まるなか推移いたしました。

ガス業界におきましては、他熱源との競合が激化しており、石油に対する価格優位性や優れた環境特性等の高評価により、工業用を中心に都市ガス需要が増加しているものの、家庭用市場におけるオール電化住宅の攻勢や都市ガスの主原料であるLNG価格の高騰等により、取り巻く環境は大きく変化しております。

こうした情勢下にあります、当社は総力をあげて都市ガスの普及拡大、事業基盤の強化および保安の確保に取り組んでまいりました。

部門別業績ならびに収支の状況につきましては、3頁以降に記載のとおりであります。当期の期末配当金につきましては、経営効率化の進捗状況および財政状態、業績を勘案のうえ、普通配当については1株につき7円とし、あわせて本年が当社創立95周年にあたることから、1株につき記念配当1円を加え、1株につき8円とさせていただきます。

次に会社に対処すべき課題について申し上げます。

昨年4月からガス小売自由化の範囲がさらに拡大されるなど、規制緩和は一段と進展し、ガス市場における競合はさらに苛烈化しております。

このような状況のなか、当社は、お客さまから信頼され選択していただける企業であるために、「ガスのある暮らしの素晴らしさ」を「ウイズガス」というコンセプトワードにこめて広く訴求し、お客さまとのコミュニケーション促進に努めてまいります。

激しさを増すエネルギー大競争を勝ち抜くために、家庭用ガス市場では、多様化するお客さまのニーズに対応するため、快適ガスシステムを中心とした「ウイズガス住宅」の提案を強力に推進するとと

もに、お客さまの声を十分に聞く「フェイス・トゥ・フェイス営業」に取り組んでまいります。また、お客さまに多くの最新型ガス機器を体験していただけるガスホールの活用や各種イベントへの出展を通じてガスの良さを積極的にPRしてまいります。商業用、その他用ガス市場では、コージェネレーションシステムの普及を中心としたソリューション型の営業を展開することにより需要開発に取り組んでまいります。工業用ガス市場では、環境面、価格面でのガスの優位性をPRしてまいります。

ガス供給基盤の整備としては、現在「12Aガス」から「13Aガス」への熱量変更作業を実施しており、これにより家庭用から業務用まで、今後普及または開発が期待される機器も含めてお客さまの幅広い選択が可能となるとともに、これまでに比べ高熱量となることから、供給能力の向上、さらなる安定供給にも繋がります。保安強化の面では、お客さまから安心してガスをご使用いただくため、安全型ガス機器の普及促進や経年ガス管取替を継続的かつ積極的に推進してまいります。災害対策としては、過去の自然災害を教訓として、ガス導管網の即時遮断システムの構築やガス復旧体制の再構築を引き続き行ってまいります。

また、今後も企業活動のあらゆる場面において、企業倫理の向上、法令遵守の徹底を図り、社会的責任を確実に果たしてまいります。

株主の皆さまには、なにとぞ当社の現状をご賢察くださいます。今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成 20 年 6 月

取締役社長

敦 井 榮 一



# 業績の概況

## 〈ガス販売〉

お客さま件数は、期中に1,454件増加して、期末総件数は前期比0.4%増の342,493件となりました。

ガス販売量は、前期比8.9%増の344,575千 $\text{m}^3$ となりました。用途別に見ますと、家庭用ガス販売量は、春先の高気温・高水温が影響し、前期比0.7%減の163,639千 $\text{m}^3$ となりました。業務用（商業用、工業用、その他用）ガス販売量は、大口需要の増加により、前期比19.4%増の180,936千 $\text{m}^3$ となりました。

ガス売上高につきましては、ガス販売量の増加および原料費調整制度に基づくガス料金単価の引上げがありましたものの、大口需要の大幅な伸びにより販売単価が下がったことから、前期比5.8%増の285億22百万円となりました。

## 〈ガス工事〉

受注工事収益につきましては、戸建住宅の着工減・集合住宅の竣工減等により、前期比7.0%減の13億56百万円となりました。

## 〈ガス機器〉

器具販売収益につきましては、家庭用ガス器具の販売が減少したことから、前期比2.3%減の30億86百万円となりました。

## 〈総売上高および収支の状況〉

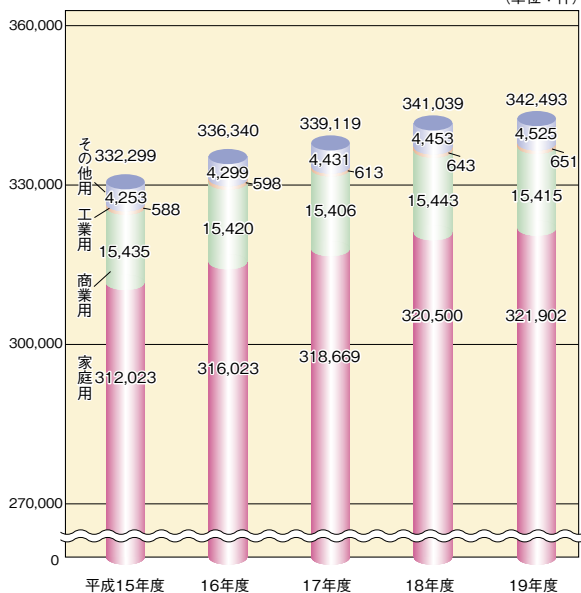
以上の結果、当期の総売上高は、前期比4.4%増の329億73百万円となりました。

費用面につきましては、LNG価格の高騰、ガス販売量増加に伴う原料費および税制改正に伴う減価償却費の増加などがあり、前期比7.0%増の321億88百万円となりました。

その結果、営業外収益および営業外費用を加えた経常利益は前期比40.8%減の9億63百万円、当期純利益は前期比19.8%減の8億81百万円となりました。

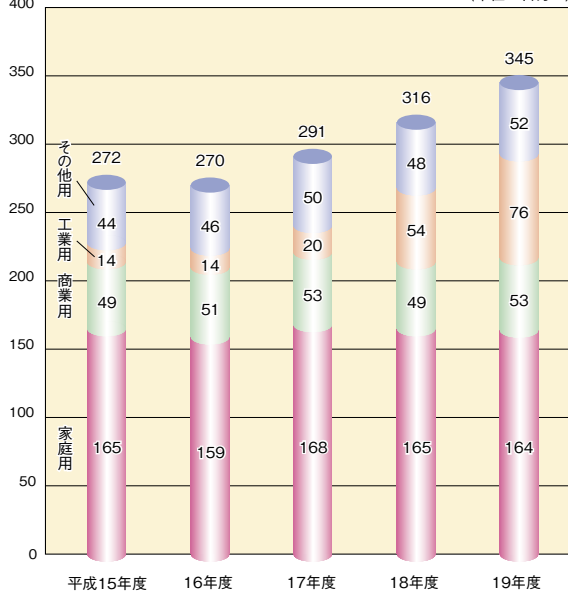
## ■お客さま件数

(単位：件)



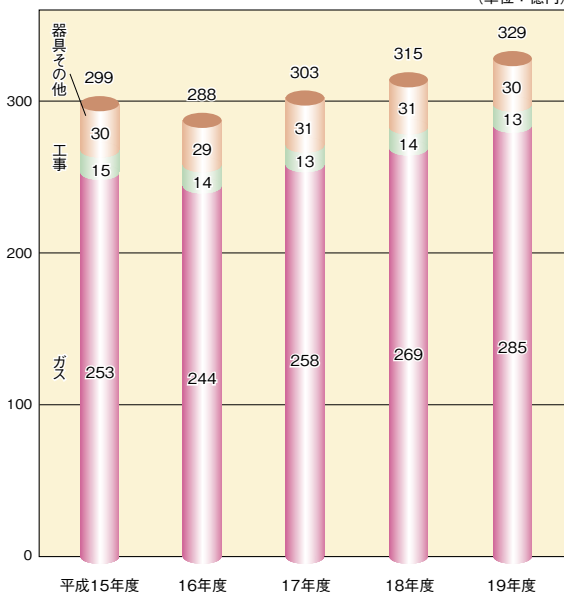
## ■ガス販売量

(単位：百万m<sup>3</sup>)



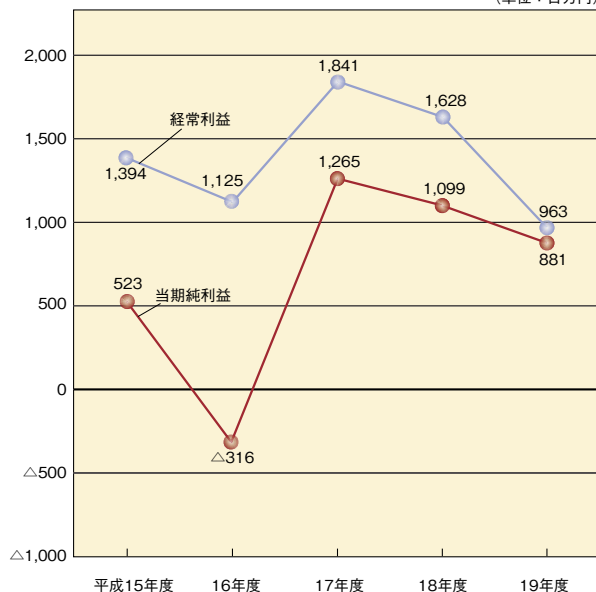
## ■総売上高

(単位：億円)



## ■経常利益・当期純利益

(単位：百万円)



# 計算書類

## 貸借対照表 (平成20年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
<b>固定資産</b>	<b>39,143,649</b>	<b>固定負債</b>	<b>4,970,613</b>
有形固定資産	34,718,642	長期借入金	2,729,000
製造設備	690,800	繰延税金負債	131,725
供給設備	32,535,056	退職給付引当金	1,017,389
業務設備	1,159,390	役員退職慰労引当金	296,165
建設仮勘定	333,395	ホルダー開放検査引当金	796,334
無形固定資産	1,389,212	<b>流動負債</b>	<b>6,201,372</b>
鉱業権	500	1年以内の期限 到来の固定負債	1,009,400
ソフトウェア	1,371,224	買掛金	1,933,597
その他無形固定資産	17,488	短期借入金	300,000
投資その他の資産	3,035,793	未払金	693,759
投資有価証券	2,441,455	未払費用	983,190
関係会社投資	312,388	未払法人税等	374,654
出資金	6	前受金	343,038
長期前払費用	174,413	預り金	20,216
その他投資	107,530	関係会社短期債務	529,115
<b>流動資産</b>	<b>4,352,095</b>	役員賞与引当金	12,000
現金及び預金	600,780	その他流動負債	2,400
受取手形	241,595	<b>負債合計</b>	<b>11,171,986</b>
売掛金	2,468,561	<b>純資産の部</b>	
関係会社売掛金	6,587	<b>株主資本</b>	<b>31,614,639</b>
未収入金	219,559	資本金	2,400,000
製品	46,271	資本金	2,400,000
原料	5,130	資本剰余金	21,140
貯蔵品	367,784	資本準備金	21,043
前払費用	955	その他資本剰余金	97
関係会社短期債権	42,675	利益剰余金	29,205,009
繰延税金資産	325,015	利益準備金	600,000
その他流動資産	38,070	その他利益剰余金	28,605,009
貸倒引当金	△10,890	固定資産圧縮積立金	41,002
<b>繰延資産</b>	<b>401,002</b>	固定資産圧縮 特別勘定積立金	120,262
開発費	401,002	別途積立金	26,100,000
		繰越利益剰余金	2,343,743
		自己株式	△11,510
		自己株式	△11,510
		<b>評価・換算差額等</b>	<b>1,110,121</b>
		その他有価証券評価差額金	1,110,121
		その他有価証券評価差額金	1,110,121
		<b>純資産合計</b>	<b>32,724,761</b>
<b>資産合計</b>	<b>43,896,747</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>43,896,747</b>

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位：千円)

費用		収益	
<b>売上原価</b>	<b>14,425,658</b>	<b>製品売上</b>	<b>28,522,939</b>
期首たな卸高	43,443	ガス売上	28,522,939
当期製品製造原価	4,881,875		
当期製品仕入高	9,576,093		
当期製品自家使用高	29,483		
期末たな卸高	46,271		
(売上総利益)	(14,097,281)		
<b>供給販売費</b>	<b>11,323,345</b>		
<b>一般管理費</b>	<b>2,083,766</b>		
(事業利益)	(690,170)		
<b>営業雑費用</b>	<b>4,356,207</b>	<b>営業雑収益</b>	<b>4,450,679</b>
受注工事費用	1,312,240	受注工事収益	1,356,521
器具販売費用	3,043,966	器具販売収益	3,086,852
		その他営業雑収益	7,305
(営業利益)	(784,642)		
<b>営業外費用</b>	<b>62,375</b>	<b>営業外収益</b>	<b>241,659</b>
支払利息	59,007	受取利息	2,431
雑支出	3,367	受取配当金	58,736
		導管修理補償料	32,840
		賃貸料収入	78,621
		雑収入	69,028
<b>経常利益</b>	<b>963,926</b>		
		<b>特別利益</b>	<b>419,762</b>
		固定資産売却益	235,440
		投資有価証券売却益	184,322
<b>税引前当期純利益</b>	<b>1,383,689</b>		
<b>法人税等</b>	<b>195,000</b>		
<b>法人税等調整額</b>	<b>306,735</b>		
<b>当期純利益</b>	<b>881,953</b>		
<b>合計</b>	<b>33,635,041</b>	<b>合計</b>	<b>33,635,041</b>

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## ■株主資本等変動計算書（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）

（単位：千円）

	株 主 資 本											評価・換算 差 額 等	純資産 合 計		
	資本金	資本剰余金				利益剰余金					自己株式			株主資本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金
		資 本 準 備 金	その他資本 剰 余 金	資本剰余金 合 計	利 益 準 備 金	その他利益剰余金				利益剰余金 合 計					
						固定資産 圧縮積立金	固定資産圧縮 特別勘定 積立金	別 途 積立金	繰越利益 剰余金						
前 期 末 残 高	2,400,000	21,043	74	21,117	600,000	46,792	-	25,400,000	2,612,081	28,658,873	△8,479	31,071,512	1,832,859	32,904,371	
当 期 変 動 額															
剰余金の配当									△335,818	△335,818		△335,818		△335,818	
固定資産圧縮 積立金の取崩						△5,789			5,789						
固定資産圧縮 特 別 勘 定 積立金の積立							120,262		△120,262						
別 途 積 立 金 の 積 立								700,000	△700,000						
当 期 純 利 益									881,953	881,953		881,953		881,953	
自己株式の取得											△3,336	△3,336		△3,336	
自己株式の処分			22	22							305	328		328	
株主資本以外 の項目の当期 変動額（純額）													△722,738	△722,738	
当期変動額合計	-	-	22	22	-	△5,789	120,262	700,000	△268,337	546,135	△3,030	543,127	△722,738	△179,610	
当 期 末 残 高	2,400,000	21,043	97	21,140	600,000	41,002	120,262	26,100,000	2,343,743	29,205,009	△11,510	31,614,639	1,110,121	32,724,761	

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結計算書類

■連結貸借対照表 (平成20年3月31日現在)  
(単位：千円)

資産の部		負債の部	
固定資産	45,791,292	固定負債	7,865,302
有形固定資産	39,575,225	長期借入金	5,004,727
製造設備	690,628	繰延税金負債	131,725
供給設備	36,026,966	退職給付引当金	1,216,092
業務設備	1,387,065	役員退職慰労引当金	591,711
その他の設備	1,126,095	ホルダー開放検査引当金	921,045
建設仮勘定	344,469	流動負債	8,607,200
無形固定資産	1,521,950	1年以内に期限 到来の長期借入金	1,373,400
その他の無形固定資産	1,521,950	支払手形及び買掛金	3,044,261
投資その他の資産	4,694,116	短期借入金	300,000
投資有価証券	3,405,398	未払法人税等	459,406
長期貸付金	348,047	役員賞与引当金	16,500
繰延税金資産	535,623	その他の流動負債	3,413,632
その他の投資	410,248	負債合計	16,472,502
貸倒引当金	△5,200		
流動資産	8,842,212	純資産の部	
現金及び預金	2,410,673	株主資本	35,483,640
受取手形及び売掛金	3,533,760	資本金	2,400,000
有価証券	200,399	資本剰余金	21,140
たな卸資産	1,812,739	利益剰余金	33,074,009
繰延税金資産	408,483	自己株式	△11,510
その他の流動資産	503,333	評価・換算差額等	1,111,883
貸倒引当金	△27,176	その他有価証券評価差額金	1,111,883
繰延資産	401,002	少数株主持分	1,966,482
開発費	401,002		
		純資産合計	38,562,005
資産合計	55,034,507	負債純資産合計	55,034,507

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)  
(単位：千円)

費用		収益	
売上原価	25,721,895	売上高	42,550,754
(売上総利益)	(16,828,859)		
供給販売費及び一般管理費	15,792,462		
供給販売費	12,973,169		
一般管理費	2,819,292		
(営業利益)	(1,036,397)		
営業外費用	116,215	営業外収益	255,897
支払利息	88,621	受取利息	17,995
その他営業外費用	27,594	受取配当金	48,913
		導管修理補償料	32,840
		賃貸料収入	54,464
		その他営業外収益	101,684
経常利益	1,176,079		
		特別利益	419,762
		固定資産売却益	235,440
		投資有価証券売却益	184,322
税金等調整前当期純利益	1,595,842		
法人税、住民税及び事業税	300,819		
法人税等調整額	394,617		
少数株主損失(加算)	△32,860		
当期純利益	933,266		
合計	43,226,415	合計	43,226,415

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。



## ■連結株主資本等変動計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本					評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評 価 差 額 金		
前 期 末 残 高	2,400,000	21,117	32,476,560	△8,479	34,889,199	1,840,914	2,015,954	38,746,068
当 期 変 動 額								
剰 余 金 の 配 当			△335,818		△335,818			△335,818
当 期 純 利 益			933,266		933,266			933,266
自 己 株 式 の 取 得				△3,336	△3,336			△3,336
自 己 株 式 の 処 分		22		305	328			328
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△729,031	△49,472	△778,504
当 期 変 動 額 合 計	-	22	597,448	△3,030	594,440	△729,031	△49,472	△184,063
当 期 末 残 高	2,400,000	21,140	33,074,009	△11,510	35,483,640	1,111,883	1,966,482	38,562,005

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## ■連結子会社(5社)

北陸天然瓦斯興業(株)、北陸ガスエンジニアリング(株)、  
北陸ガスリビングサービス(株)、蒲原瓦斯(株)、北栄建設(株)

## ■長岡ガスホールオープン

本年4月、長岡サービスセンターが移転し、「長岡ガスホール」としてリニューアルオープンいたしました。新しいガスホールは、IHとの比較実演が行える「オープンキッチン」など、ガスのある暮らしの便利さ快適さを体感できる施設となっております。



### 当社ガスホールへのお問い合わせ

#### 古町ガスホール

新潟市中央区古町通 7-999

TEL 025-223-0495

#### 長岡ガスホール

長岡市大手通 1-4-3

TEL 0258-33-2872

開館時間 10:00 ~ 19:00

10:00 ~ 18:00 (日・祝日)

休館日 毎週水曜日

年末年始 (12/31 ~ 1/3)

## ■最新ガス機器PR活動

当社は、毎年開催しているガス展や総合設備展だけでなく各種イベントなどにも積極的に出展し、最新型ガス機器のPR活動を行っております。今後もさまざまなイベントに出展し、お客さまに最新型ガス機器を間近でご覧いただき、ガス機器の便利さ快適さをPRしてまいります。



## ■熱量変更作業の開始

当社は、1月21日から長岡・三条地区において熱量変更作業を開始いたしました。現在、同地区の全てのお客さまを順次訪問し、お客さまの所有する機器が13Aガスに対応するか確認する作業を行っています。なお、新潟地区での熱量変更作業は、本年9月から開始いたします。

今後とも、協力会社を含め北陸ガスグループの総力を挙げて熱量変更作業を実施してまいります。



## 熱量変更作業の様子

現在、お客さまの保有している機器を1台1台点検しております。型式の確認のほか、実際に点火して機器の燃焼状態をチェックするなど、13Aガス切替への準備を進めております。



## 3つの S と intelligent

ガスコンロは **Si** センサーコンロへ

全ロセンサー搭載  
エスアイ



炎の料理を愛するすべてのひとに、もっと安心して、もっと美味しく、もっと笑顔で料理を楽しんでいたきたい。そんな想いをこめてつくられたのが、安全機能を全バーナーに搭載した「Si センサーコンロ」です。

ガスコンロは、みなさまに安心 (Safety)、便利 (Support)、笑顔 (Smile) を約束する、賢い (intelligent) センサーを搭載した、まったく新しい「Si センサーコンロ」へと進化します。

Si センサーコンロには、このマークがついています。



全ロセンサー搭載  
**Si** センサーコンロ

3つの “S” と “intelligent”

“Safety” さらに安心に

“Support” さらに便利に

“Smile” さらに楽しく

### Si センサーコンロとは？

3つの安全機能をすべてのバーナーに搭載したガスコンロです。

#### ① 調理油過熱防止機能

揚げ物油が約 250℃を超えると自動で消火。

#### ② 立ち消え安全装置

風やふきこぼれなどにより火が消えた場合に自動でガスをストップ。

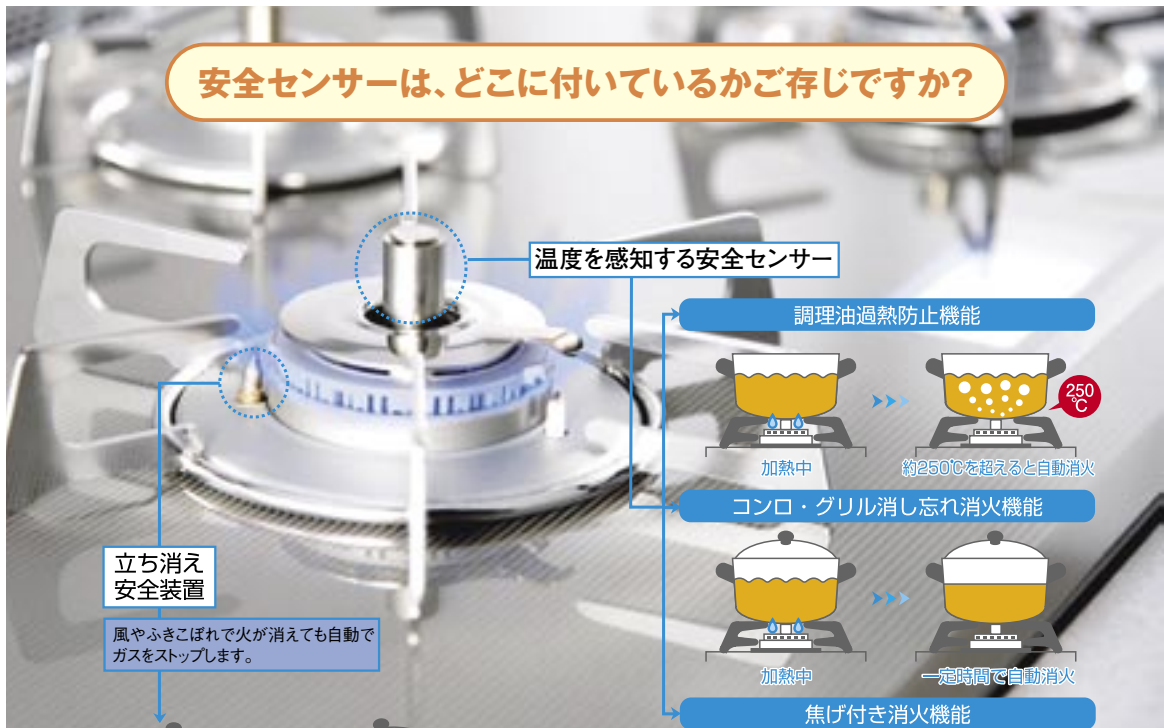
#### ③ 消し忘れ消火機能

一定時間以上、連続して使用しているコンロやグリルを自動で消火。

このほか、ガスの特長を生かした強火での炒め物の際に、安全装置が働いてすぐに火を消してしまわないよう、すべての機器に「早切れ防止機能」を標準装備。2008年4月1日以降に製造されるすべてのガスコンロ\*に搭載されています。

※業務用と卓上の1口コンロは除く

## 安全センサーは、どこに付いているかご存じですか？



温度を感知する安全センサー

調理油過熱防止機能



コンロ・グリル消し忘れ消火機能



焦げ付き消火機能



立ち消え  
安全装置

風やふきこぼれで火が消えても自動で  
ガスをストップします。



ますます進化するSiセンサーコンロには、他にもこんな安全・便利機能も搭載

### Safety (セーフティー)

#### 【鍋なし検知機能】

鍋がないと点火せず、使用中は鍋を外すと小火になります。(写真右)



#### 【焦げ付き消火機能】

鍋底が焦げ付き始めたら、自動で消火して空だきを防止します。



#### 【グリル過熱防止機能】

グリル庫内が一定の温度を超えると、センサーが感知して自動で消火します。

鍋をコンロからはずすと、自動的に火が小さくなる鍋なし検知機能

### Support (サポート)

#### 【油温度調節機能】

油の設定温度を強火・弱火を繰り返して自動でキープします。

#### 【自動炊飯機能】

自動で火加減を調節して、ご飯を美味しくスピーディに炊き上げます。



#### 【湯沸かし機能】

お湯が沸騰すると自動で消火します。一定時間の保温も可能です。

※機種によって搭載の機能が異なります

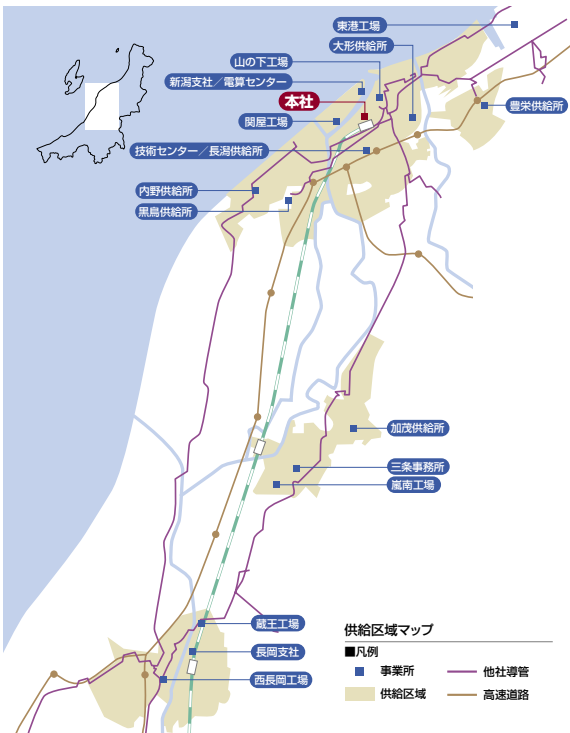
# 会社の概要 (平成20年3月31日現在)

設立	大正2年6月2日
資本金	24 億円
発行可能株式総数	96,000 千株
発行済株式の総数	48,000 千株
株主数	2,686 名
主要な事業内容	1.都市ガスの製造、供給および販売 2.ガス受注工事の施工 3.ガス機器の販売
従業員数	364 名

## ■事業所

本社	新潟市中央区東大通一丁目2番23号
新潟支社	新潟市中央区附船町一丁目4401番地
古町ガスホール	新潟市中央区古町通七番町999番地
長岡支社	長岡市西神田町二丁目1番地2
三条事務所	三条市北中1番8号
長岡ガスホール	長岡市大手通一丁目4番地3

## ■供給区域



## ■取締役および監査役

(平成20年6月27日現在)

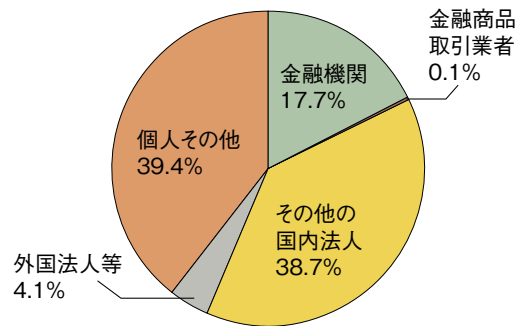
取締役社長	敦井 榮 一
専務取締役	稲葉 俊 光
常務取締役	佐田 克 巳
取締役	今井 眞 哉
取締役	佐藤 雄 三
取締役	小林 信 治
取締役	小林 宏 一
取締役	小島 国 人
取締役	敦井 一 友
常勤監査役	谷 県 一
監査役	杉野 良 介
監査役	鶴巻 克 恕
監査役	唐橋 玄 明

# 株式の状況 (平成20年3月31日現在)

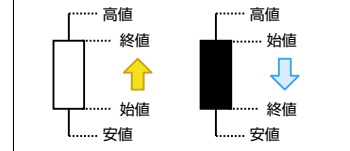
## ■大株主

株主名	所有株数 (千株)	持株比率 (%)
敦井産業株式会社	5,075	10.57
財団法人北陸瓦斯奨学会	3,477	7.24
財団法人敦井奨学会	2,105	4.38
第一生命保険相互会社	1,811	3.77
ビービーエイチフォーフィデリティ ロープライスストックファンド	1,700	3.54
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(管理信託口・79211)	1,607	3.34
三菱商事株式会社	1,531	3.18
新潟ヒューム管株式会社	1,478	3.07
株式会社第四銀行	1,371	2.85
三条信用金庫	1,182	2.46

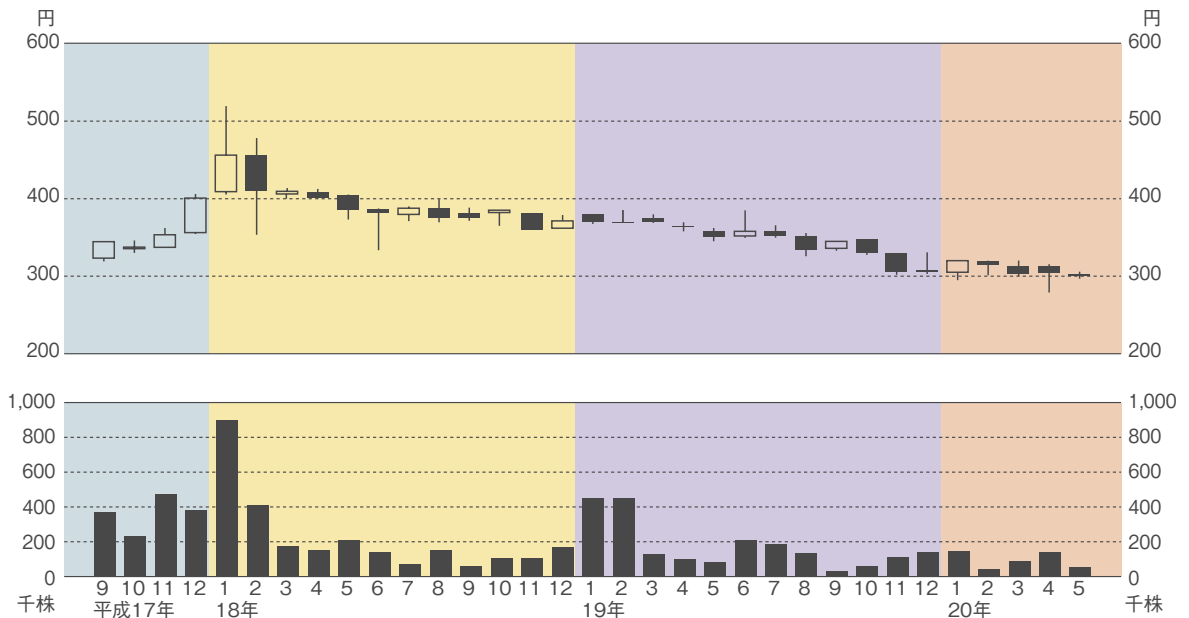
## ■所有者別株式分布状況



※ローソク足の見方



## ■株価および出来高の推移



## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
単元株式数	1,000株
公告方法	当社のホームページ( <a href="http://www.hokurikugas.co.jp">http://www.hokurikugas.co.jp</a> )に掲載します。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
手数料	名義書換 無料 新券交付 印紙税相当額 株券喪失登録 請求1件につき 10,000円 株券1枚につき 500円
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話(0120)288-324(フリーダイヤル) 専用ホームページ <a href="http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/">http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/</a> (「お手続き内容」で一部届出用紙の出力ができます)
(郵便物送付先) 電話お問合せ先	
取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 全国本支店
上場金融商品取引所	東京証券取引所
証券コード	9537



## 北陸瓦斯株式会社

新潟市中央区東大通一丁目2番23号

TEL 025-245-2211

<http://www.hokurikugas.co.jp>



環境マネジメントシステムの国際規格  
「ISO14001:2004」の認証を取得しました。  
本社 新潟支社 長岡支社



北陸ガスは  
「2009年トキメキ新潟国体・  
トキメキ新潟大会」の  
オフィシャルサポーターです。